

ともに生き みんなと住み続けたい 思いやりのまちづくり

かすみがうら社協だより



第46号

kasumigaura welfare information

平成28年1月19日発行

社協(しゃきょう)は、社会福祉協議会の略称です。



ぼくたち、わたしたち年男年女! 今年はたくさんいいことありそう。
(志筑小学校5年生)

申年生まれ:人を惹きつける話術の持ち主。仲間づくりが得意です。



Contents ~もくじ~

表紙 志筑小学校
5年生

2.3 新年あいさつ
義援金・善意銀行

4.5 紹介
災害ボランティアセンター

6.7 社協アルバム
かけはし

8 キャラクター決定
よていろいろ



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の運営並びに事業推進につきまして、温かいご支援とご協力を賜り、役職員を代表いたしまして心より感謝を申し上げます。

さて、本会では基本理念「ともに生き みんなと住み続けたい 思いやりのまちづくり」を目指して、第1期地域福祉活動計画に取り組んでいるところでございますが、近年、社会保障制度をはじめ福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化をしております。このような中、地域福祉のあり方はますます重要であり、本会の目的である地域づくりが一層重要になると考えております。

本会といたしましては、地域の皆さまとともに、「誰もが住みやすいまちづくり」を目指すため、お互いに支えあう地域づくりが大切であると考えております。

これからも、地域の皆さまをはじめボランティア、地区社会福祉協議会、関係機関と連携を図り、更なる福祉の向上を目指して努力をしてまいります。

本年も、市民の皆さまの、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご多幸をご祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 かすみがうら市社会福祉協議会 会長 坪井 透



第65回 茨城県社会福祉大会

平成27年11月17日

第65回茨城県社会福祉大会が、土浦市民会館で開催されました。

多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々に対し表彰が行われ、かすみがうら市からは、次の方々が授賞しました。
順不同・敬称略



県知事表彰

【社会福祉施設職員】 片岡 真由美 吉田 直光 小松崎 英美

県社協会長表彰

【社会福祉施設役員】 海老沢 忠士 中嶋 敏雄

【社会福祉団体職員】 中村 早苗 松井 京子

【社会福祉協議会相談員】 谷中 昌 元木 正志 内田 和子



義 援 金 報 告

ネパール地震福祉活動支援募金〈共同募金会〉

平成27年7月1日～11月30日 順不同・敬称略

- かすみがうら市ボランティア連絡協議会 50,000円

茨城県台風18号等災害義援金〈日本赤十字社〉

平成27年9月1日～11月30日 順不同・敬称略

- 切り絵同好会 10,000円
- 石川誠一 10,000円
- 霞ヶ浦中学校 76,140円
- 一般社団法人 ウィズスポ 739円
- かすみがうら市ボランティア連絡協議会 57,000円
- 石川正明 1,000円
- 匿名 100,000円



霞ヶ浦中学校の皆さん

口永良部島新岳噴火災害義援金〈日本赤十字社〉

平成27年9月1日～11月30日 順不同・敬称略

- 霞ヶ浦中学校 36,449円
- 匿名 8,128円

茨城県台風18号等災害義援金〈共同募金会〉

平成27年9月1日～11月30日 順不同・敬称略

- 槌田浩幸 10,000円
- 匿名 5,000円

善 意 銀 行

- 皆さまからお寄せいただいた善意のころろをご紹介します。
- お寄せいただいた善意は、ご寄贈の趣旨に沿ってかすみがうら市の地域福祉向上のために活用させていただきます。
※寄付金は、所得税法上の寄付金控除が受けられます。
平成27年10月1日から11月30日受付 順不同・敬称略

預 託 金

- 鈴木健一 5,000円
- 土籾会 5,000円
- 地域女性団体連絡会 10,000円
- 女性団体代表者連絡協議会 100,000円
- 匿名 2,171円



女性団体代表者連絡協議会 代表酒井ミサ子 様

預 託 品

- 水戸信用金庫 土浦支部・つくば常新支部
経営研究会 資産活用研究会 青年重役会
…車イス2台

古 切 手

- ガールスカウト茨城第3団

座 談 会 を 開 催 し ま し た

座談会とは! 地域ごとに住民の皆さまが集まって、「地域の現状や課題（いいところや困りごと）を話し合い把握し、地域の将来像を考え合う場」のことです。

今回の座談会では、「地域づくり」をテーマに、地域の福祉を推進していく（誰もが安心して豊かに生活できる街づくり）ために、52名の参加者の方々からたくさんのご意見をいただきました。

座談会のご意見をもとに、「地域福祉活動計画」に提案いたします。

- ・ 霞ヶ浦地区 9・15（火）
- ・ 千代田地区 9・16（水）
- ・ 下稲吉地区 9・17（木）



『災害ボランティア』

「平成27年9月関東・東北豪雨」（茨城県台風 18 号による大雨災害）により常総市を始め県内でも甚大な災害に見舞われました。

9月13日には、「常総市災害ボランティアセンター」が立ち上がり、被災されたお宅の支援をすべく、たくさんのボランティアの方々が全国から駆けつけました。

被災世帯の泥だしや清掃をしてくれたボランティアの数は、常総市だけでも3万人を超えています。

たくさんの支援のもとに、災害ボランティアセンターの運営が成り立っています。今回は、そんな災害ボランティアセンターをご紹介します。

もし、身近なところで災害が起こったら、あなたもボランティア活動してみませんか。



ボランティア活動に向かいます。

① ボランティア受付



ボランティアに来た方は、受付を行います。受付票記入とボランティア活動保険の加入、名札を付けます。受付は、1回目の方と2回目の方に分かります。保険は1度加入すれば年度内有効のため、2回目活動からは加入の必要はありません。

⑦ 活動報告



センターに戻ったら、うがい手洗い、長靴等の洗浄を行います。リーダーは活動状況の報告と引き続き活動要請の有無をスタッフに報告します。活動継続が必要な場合は引継ぎ事項を伝えます。おつかれさまでした。

⑥ 救援活動



「被災者に寄り添う」という気持ちを大切にしながら、リーダーを中心に救援活動を行います。※けがをした場合は、本部へ連絡をして、指示を仰ぎます。処置を行います。水害等の活動では、破傷風にかかる危険性があります。無理な活動はケガにつながるため、こまめに休憩をとります。

上がる災害ボランティアセンター！
流れを紹介します。

『ボランティアセンターの流れ』

☆ボランティア活動の心得☆

- 水・食事・移動・宿泊先は各自準備する。
- 活動は自己責任、安全を心がけましょう。
- 受付やマッチングで待たされることがあります。
ご理解をお願いします。
- 活動中で知りえた内容は、秘密厳守です。
- 被災者への言葉がけには気遣いが必要です。
- 被災地の状況は日々変わります。
最新の情報を調べて、活動に参加しましょう。

②オリエンテーション



受付終了後、オリエンテーションを受けます。
内容は、ボランティア活動を行う上での注意事項の説明を受けます。

③マッチング



本部で聞き取った、ボランティア依頼について、活動のマッチングが行われます。
例えば、床下の泥かきなら男性のボランティアさん。床や窓の拭き掃除なら女性のボランティアさんが依頼されているため、活動場所や内容をマッチングで調整します。

⑤資材の貸し出し・送迎



リーダーを中心に、活動に行く前に必要な資材等の貸し出しのチェックを行い、機材を用意します。
必要に応じて作業用車両の貸し出しやボランティアの送迎も行われます。

④グルーピング



ボランティア活動を行うための、グループを作ります。その後、リーダーを決め、詳しい依頼内容の説明を受けます。リーダーは、最後の活動報告も行います。

✿✿ 社協アルバム ✿✿

子どもヘルパー派遣事業第2クール突入しました！

下稲吉小学校6年生で実施している子どもヘルパー派遣事業も、第2クールに入り今回は救急法、手芸、グラウンド・ゴルフ、絵手紙を行っています。

思いやりの心を育て地域での絆づくりを目指すこの事業では、地域の皆さんに講師になっていただき、交流を深めながら児童の皆さんも毎回楽しく学んでいます。



手芸で ふくろう作ったよ。おじいちゃん・おばあちゃんにプレゼント。



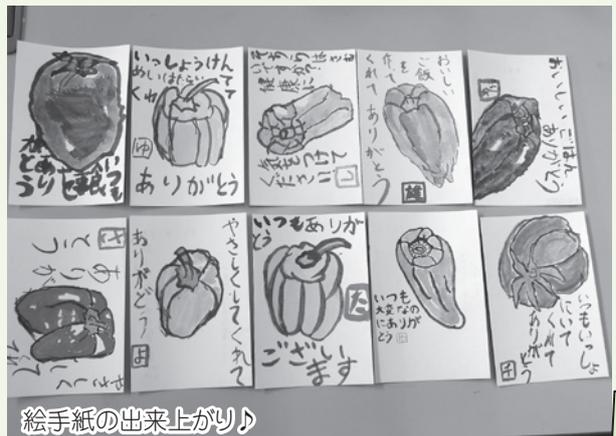
千代田グラウンド・ゴルフの皆さんのわかりやすい指導で、めざせ！ホールインワン。



西消防署の皆さんから、心肺蘇生法とAEDを教えてもらったよ。



絵手紙でピーマンを書いたよ！出来栄はどうか。



絵手紙の出来上がり♪

ボランティア養成講座



アロマハンドセラピー講座の様子

平成27年度前期講座として、アロマハンドセラピー講座と朗読講座を開催しました。

アロマハンドセラピー講座は、6月22日に開講し、認知症予防のアロマの使い方やコミュニケーションなどを学びました。

朗読講座は、3月10日までの全10回コースで開催中です。

受講者の中には、声の広報（市の広報誌の音訳）や読み聞かせのボランティアに携わっている方々もおり、本会で開催するロングセラー講座です。

ボランティア養成講座は、かすみがうら市が発行する「マナビいかすみがうら」で受講生の募集を行っております。

※平成27年度の受講生募集は、前後期とも終了しました。

次年度の募集は平成28年3月発行の「マナビいかすみがうら」をご覧ください。

福祉体験出前講座

総合的な学習の時間に、福祉体験学習を取り入れている小中学校が多くあります。

社会福祉協議会では、福祉体験学習のお手伝いとして、視覚障がい者に対する介助の仕方や車いすの扱い方、高齢者疑似体験（インスタントシニア体験）を通じた高齢者への接し方のヒントを指導する福祉体験出前講座を行っております。

社会福祉協議会職員がお伺いする以外にも、ボランティアサークルをはじめ各種団体と連携し、若い世代が社会福祉やボランティアについての理解を深め、思いやりある心が育つことを願い、ご要望にお応えできるよう取り組んでいます。



千代田中学校で福祉体験学習の様子

平成28年度 ボランティア活動保険について

万が一の事故に備えて、加入をお勧めしています。

日本国内でのボランティア活動中のさまざまな事故によるけがや損害賠償責任を補償する保険です。

加入できる方

かすみがうら市ボランティアセンターに登録されているボランティア、ボランティア団体。

対象となる活動

日本国内における「自発的な意思により、他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①～③のいずれかに当てはまる活動

- ①グループの会則に則り、企画・立案されたボランティア活動
- ②社会福祉協議会（ボランティアセンター）に届け出た活動
- ③社会福祉協議会に委嘱された活動

※危険を伴う活動など、対象にならない活動もありますので、詳しくはお問い合わせください。

補償期間

（平成28年度）
加入手続き完了日の翌日から平成29年3月31日まで

保険の種類

基本タイプ:Aプラン300円 Bプラン450円
天災タイプ:Aプラン430円 Bプラン650円





キャラクターの名前が決まりました！ 当選！得票総数 31 票

なまえ **かすみん**

由来:「かすみ」は、かすみがうら市の「かすみ」から、多くの人々に親しまれますようお願い、考えました。

未熟ものですが、
地域のために頑張るぞ!



たくさんのご応募ありがとうございました。

10名の方への抽選を行い、賞品の発送をもってかえさせていただきます。



よてい・いろいろ

障がいのある子もいない子も一緒にあそぼう おもちゃ図書館 ひよっこ

おもちゃ図書館は、障がいの有無の枠を越えて、ともに遊び交流し育ちあう場として開催しています。



毎週木曜日
9:30～11:30
やまゆり館
対象:未就学児
必ず保護者同伴でご利用ください。

ひきこもりサロン フリースペース フラット

ひきこもりがちな方とその家族のための集いの場です。

3月26日
土曜日

時間 13:30～16:00
場所 あじさい館 講座室

フラット、お立ち寄りください

ちょっと悩みを聞いてほしい時は 心配ごと相談

女性の家 あじさい館
3月9日 3月23日
水曜日

※電話での相談は受けられません

時間(受付)13:30～15:00
相談終了15:30

予約不要 直接お越しください

専門家の意見が聞いてみたい時は なんでもかんでも相談

心理・精神
法律・医療
保育・障がいの専門相談員が応じます。

3月19日
土曜日

法律は要予約、先着3名まで

時間 13:30～16:30

法律相談は要予約！029-898-2527

子育ての悩み 発達の悩み、保育士さんに聞いてみたいときは 子育て相談

3月8日・22日火曜日

家庭訪問相談もお受けしています。
時間 9:00～11:00/14:00～16:00

時間 13:30～16:00
場所 やまゆり館

要予約！029-832-5601



じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金

第45号で、掲載した間違いさがしの解答です。
ご応募いただいた皆さんありがとうございました。ステキな「かすみがうらの幸」プレゼントの当選者は以下の方です。商品の発送にお時間がかかることもあります。ご了承願います。

★★★プレゼント当選者★★★

みきさん たまちゃんさん プーさんさん クーちゃんさん 清水よね子さん



平成27年度社会福祉協議会会員加入状況追加報告 (平成27年11月30日現在 敬称略)

特別会員 志筑地区 井坂悦司 1,000円



平成27年度社会福祉協議会会員加入報告の法人会員名称に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

社協だより第45号2ページ 富士製罐(株)【誤】⇒ 富士精罐(株)【正】